

東京都制案委員會會議錄(速記)第六回

付託議案
東京都制案(政府提出)(第四號)

昭和十八年二月六日(土曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨一郎君

理事今牧 嘉雄君

理事木下 義介君

理事中村 梅吉君

安藤 覺君

荒川 眞郷君

今尾 登君

加藤鏖五郎君

川口 壽君

木崎 爲之君

四王天延孝君

田邊徳五郎君

谷原 公君

中井 一夫君

花村 四郎君

本多 市郎君

松永 東君

山野 平一君

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣 湯澤三千男君

出席政府委員左ノ如シ

內務次官 山崎 巖君

內務省地方局長 古井 喜實君

內務省防空局長 上田 誠一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

東京都制案(政府提出)

○清瀨委員長 是ヨリ開會致シマス——牛塚君

○牛塚委員 大臣ノ御答辯ヲ煩ハスト云フ意味デハアリマセヌガ、實ハ大臣ノ御見エニナツテ居ル席デ、二三御尋ネ致シタイト思ヒマス、私モ意見ヲ述べナイデ簡明ニ分ラヌ所、疑問ノ所ヲ御尋ネ致シマスカラ、ドナタカラデモ一ツ簡明ニ分ルヤウニ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

第一ニ御尋ネ致シタイト思ヒマスコトハ、都制制定ノ御趣旨ノ劈頭ニ、國家的性格ニ適應シタ確乎タル體制ヲ確立スルト云フ御話デアリマスガ、此ノ確乎タル體制ト云フコトハ、此ノ都制ノ條文ノ何處ニ現ハレテ居ルノデアルカト云フコトヲ一ツ伺ヒタイ、ソレハ都長官ヲ官吏ニシタコトガ、其ノ骨子デアルト云フ風ニ、後ノ説明ヲ見マストアリマスガ、大體左様ニ考ヘテ宜シイノデアリマスカ、ソレヲ一ツ御伺ヒ致シマス

○湯澤國務大臣 此ノ東京府ト東京市トヲ廢メテ、之ヲ一ツノ體制ニスル、斯ウ云フコトガ一ツデアリマスガ、ソレカラ今御話ノ都長官ヲ官吏ニスル、サウシテ此ノ都會トノ關係ヲ明確ニシテ置ク、斯ウ云フ點ガ確乎タル體制デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○牛塚委員 其ノ點ハ明瞭ニ分リマシタガ、都長ヲ官吏ニ致シマスルコトガ、確乎タル體制ヲ確立スル所以ノ主ナルモノデア、斯ウ致シマス、官吏タル都長ト都民トノ繋ガリト云フコトニ付テ、何カ御考慮ニナツタコトガアルカドウカト云フコトデアリマス、由來地方長官ノ更迭ニ付キマシ

テハ、世間デハ餘リニ更迭ガ頻繁デ、是デハ困ル、仕事ガ進マヌデハナイカト云フ評ガ昔カラアルヤウデアリマス、都長ガ官吏ニナリマス、ヤハリ同様ニ更迭ガ頻繁デ、仕事ガ手ニ着カナクテ、確乎タル體制ノ樹立ト云フ御趣意ニ反スルト云フ結果ヲ御考ヘニナツテ、長ク其ノ職ニ留マツテ眞劍ニヤラセルト云フ方途ニ付テ、御考ヘニナツタコトガアルヤ否ヤ、之ヲ一ツ伺ヒタイ

○湯澤國務大臣 地方長官ノ移動更迭ノ問題デアリマスガ、今日ノ所制度のニドウ云フ風ニ之ヲ確保スルカト云フコトニ付テハ考ヘテ居リマセヌガ、要スルニ地方長官ガ其ノ土地ニ於キマシテ長ク住民ト結ビ付キヲ持チ、馴染ヲ持チマシテ、眞ニ精神的ニ地方ノ行政ガ運バレルヤウニ致サナクレバナラヌト云フコトハ、一般モ要望サレル所デアリマスルシ、政府ト致シマシテモサウ云フ考ヘノ下ニ、出來ルダケ之ヲ長ク其ノ土地ニ居ラセル、今日斯ウ云フ考ヘデ行キタイト云フ氣持デ居ルノデアリマス、即チ大體ニ於テ此ノ運用ニ依リマシテ、出來ルダケ其ノ目的ヲ達シテ參リタイ、殊ニ都長官ニ於キマシテハ、非常ニ大キナ仕事ヲ擔任スルコトデモアリ、又仕事ガソレダケ複

雜デアリ、大キイノデアリマスルカラ是ガ普通ノ地方長官ヨリモ、尙ホ一層其ノ土地ニ長ク居ル必要ガアル譯デアリマシテ、之ニ付キマシテハ十分ニ適材ガ都長官トシテ選ビ得マスルヤウ、特別ノコトノナイ限り之ヲ更迭スルコトノナイヤウナ風ニ運用ヲ致シテ參リタイ、斯ウ云フ心持デ居リマス

○牛塚委員 其ノ次ニ、府市並存ノ弊ヲ是正解消シテ、一般行政ヲ一元化スルト云フ御趣意デアリマスガ、從來東京ノ市政ト申シマスカ、行政ニ付テ重複煩雜ガアリ、監督ニ付テ重複煩雜ガアルト云フコトハ、屢、世間デ批評サレタコトノヤウデアリマスガ、一般行政ヲ一元化スルト云フ建前カラ申シマス、府市並存ダケデハ其ノ目的ガ達セラレナイノデアリカト云フコトヲ言フ人ガアリマスガ、確乎タル體制ヲ確立スル意味ニ於テ、府市並存スレバ、ソレデ事ガ足リルト云フ御考ヘデアリマスカ、今少シ端的ニ申シマス、各府縣ニ於テ警察ノ仕事モ全部府縣知事ガ統一ヲシテ居ルノデアリマス、昨日モ御話ガアツタヤウニ、防空、警防團等ノ問題ニ付テモ、各府縣デハ問題ガナイヤウデアリマス、然ルニ東京ニハアル、ソレカラ府會、市會ノ情勢ヲ知ツテ居ラレル議員諸君ノ御話ヲ昔カラ聽イデ見マスト、世間デ府市並存ノ弊ヲ知ツテ居ルケレドモ、本當ハ警視廳ノ問題ヲ解決シナクテハナラヌト云フコトヲ能ク言ハレルノヲ聽イタノデアリマス、御當局ハ、一般行政ノ一元化ハ府市ノ併合デ、ソレデ宜カラウト云フ御考ヘデアリマスカ、其ノ點ヲ一ツ御伺ヒ致シマス

○湯澤內務大臣 府市ニ付キマシテハ、本來カラ申シマス、府ト云フモノガ市町村ヲ包括致シテ、上級ノ自治體ト云フコトニナツテ居リマスカラ、普通ノ府縣ニ於キマシテハ、上級ノ團體デアリマス府縣ト、其ノ下ニ居リマス市町村トノ關係ト云フモ

ノハ、謂ハバ下級團體ト上級團體ト云フヤ
ウナ關係ニ於キマシテ問題ガナイノデアリ
マスガ、東京府市ニ付キマシテハ、屢、申
上ガマシタヤウニ殆ト是ガ同一デアルト云
フヤウナ狀態デアリマシテ、上下ノ關係、
市ヲ包括スル府デアルト云フ感ジガ寧ロ少
イノデアリマシテ、謂ハバ茲ニ並立スルヤ
ウナ狀態ニナツテ居リマスカラ、其ノ爲ニ
並存ノ弊ト云フモノガ、即チ二重行政トシ
テ現ハレテ來ルト考ヘルノデアリマス、東
京府ト警視廳トノ關係ニ付キマシテハ、是
ハ縱ノ仕事ノ分ケ方デアリマシテ、各、其ノ
分擔ノ仕事ガ違フ譯デアリマス、違フ仕事
デハアリマスケレドモ、他ノ府縣ノヤウニ
之ヲ一括スル、統合スルト云フコトニ付キ
マシテハ、勿論今仰セニナリマシタヤウナ
意味ニ於テノ利益ガ相當ニアルト云フコト
ハ考ヘラレル點デアリマスシ、又此ノ前カ
ラモ申上ゲテ居リマスカラ、警視廳
ト云フモノガ治安上全國的ニ非常ニ大キナ
責任ヲ持ツテ居リマスカラ、治安ノ責任者
トシテ警視廳ヲ分ケテ、ヤツテ行クト云フ
コトニ付キマシテモ、能率ノ上ニ於テ、又
其ノ他ノ點ニ於テ利益ガアルト考ヘル譯デア
リマスガ、政府ト致シマシテハ、此ノ治安
ノ重大性ニ鑑ミマシテ、警視廳ヲ離シテ置
クコトガ利益デアアル、併シ今御話ノヤウニ
其ノ兩立シテ居ル關係上全然弊害ガナイカ、
斯ウ云フ御尋ネニナツテ參リマス、全然
ナイトハ申上ゲラレナイト思フノデアリマ
ス、此ノ點ニ付キマシテハ結局其ノ弊ヲ除
去シマシテ、兩立スル其ノ長所ヲ發揮サセ
ルヤウニ、内務大臣ガ監督上ノ十分ナル責
任ヲ持ツテヤツテ行カケレバナラス、斯
ウ云フ風ニ思ツテ居リマス

○牛塚委員 此ノ間下ナタカノ御質問ニ對
スル御答辯ノ中ニモアリ、新聞デモ大キク
取扱ツテアツタコトデアリマシタガ、警察
事務ノ或ルモノハ、成ルベク廣クデスカ、
東京都長ノ方ニ移スヤウナ意味合ノコトガ
見エタノデアリマス、是ハ下級機關ノ關係
モアリ、一部分ヲ割イテ一方ヘ移スト云フ
ヤウナコトハ、實行上ニ於テハ非常ニ至難
ナコトデハナイカト、素人ガ感ズルノデア
リマスガ、從來ノ弊害ハ府市ドコロデハナ
イ、警視廳ト府トガ全然關係ナシニ對立シ
テ居ルヤウナ形デアアルカラ弊害ガアルノデ、
之ヲ府縣ノ警察部ト從來ノ内務部ト云フヤ
ウナモノトノ關係ト同ジヤウナモノニナレ
バ、上ニ統一スル人ガ居ルカラ、弊害ガナ
クテ各方面トモ利益ヲ受クル點ガ多イノデ
ハナイカト云フ考ヘ方ガアルノデアリマス、
御當局ニ於キマシテ今日ノ警視廳、警察ノ
關係ト云フモノヲ、上カラ下マデ全部其ノ
儘ニシテ置イテ、ソレニ對シテ他ノ一般行
政ノ部門ヲ擔當スル局部ヲ設ケテ、假ニ言
ツテ見レバ、警視廳ニ對スル内政總監ト
云フヤウナモノヲ置イテ、其ノ上ニ都長官
ヲ置クト云フコトニナレバ、警視廳ノ權限モ
其ノ儘デ、機關モ別ニ東京都ノ方ニ設ケル
必要ハナイ、サウシテ其ノ上ニ長官ト云フ
モノガアルカラ、從來ノ如ク並立カラ來ル
各種ノ弊害ガナイヤウニ考ヘラレルト云フ
說ガアリマスガ、サウ云フ點ニ付テ何等カ
御考慮ニナツタコトハナイデセウカ、ソレ
ヲ一ツ伺ヒタイ

○湯澤國務大臣 今ノ御尋ネニ付キマシテ
ハ、先般モ考ヘラ申上ゲタヤウナ譯デアリ
マスガ、警視總監ノ權限ト、ソレカラ現在
御審議ヲ煩ハシテ居リマス都長官ノ權限ト
ヲ一ツニシテ、更ニ其ノ上ニ大キナ行政長
官ヲ置クト云フ案ハ、成ル程理論トシテ考
ヘマス、十分ニ考ヘ得ル一ツノ案デアリ
マスガ、實際ト致シマシテハ、非常ニ龐大
ナル地方的ナ權限ヲ持ツコトニ相成リマシ
テ、或ハ實力カラ申シマス、外地ノ長官
ナドニ比較シテ遙カニ強大ナコトニナリ
ハシナイカ、殊ニ全國ニ對スル帝都ノ關係
カラ見マシテモ、治安其ノ他各般ノ帝都ニ
關スル一般行政兩方ヲ擔當スル此ノ都長官
ノ地位ト云フモノハ、非常ニ強大ナモノニ
ナツテ參ルノデアリマス、之ヲドウ云フ風
ニ行政組織ノ中ニ按配シテ考ヘルベキカ、
一地方長官トシテ考ヘルノガ適當デアルカ、
場合ニ依リマス、内閣組織ノ根本ニマデ
考ヘナクテハナラナイヤウナ問題デハナイ
カト云フヤウニ考ヘルノデアリマス、ソコ
デ政府ト致シマシテハ、各、治安ト一般行
政トノ兩方ノ責任者ヲ作りマシテ、内務大
臣之ヲ監督スルト云フ形ガ、現在ノ所一番
適當デアアル、斯ウ云フヤウナ考ヘヲ持ツ
テ居リマシテ、此ノ案ノ下ニ此ノ都制ト云フ
モノヲ考ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス

○牛塚委員 今御話ガ出マシタカラ、後デ
御尋ネシヨウト思ツタコトデスカ、序デニ
御尋ネシテ置キマス、都制ニ伴ツテ其ノ運
用ガ如何ニ行クカト云フコトヲ知ル爲ニハ、
ドウシテモ都ノ官制案カ、綱要デモ分ラヌ
ト、本當ニ都制ノ審議ハ難シイノデハナイ
カ、ソレデ兩方ヲ併セルト非常ニ龐大ナモ
ノニナルト云フ御心配ハ如何ニモ御尤モデ
アリマスガ、都長ノ官制ヲ御作リニナリマ
スル時分ニ、世間デ評判ニナツテ居ルヤウ
ナ、所謂親任官ヲ置クノ官制ヲ政府ハ御作
リニナル御考ヘガアリマスカドウカト云フ
コトヲ、一ツ伺ツテ置キタイ、今ノ龐大ナ
モノニナル、始末ニ御困リダト云フ御説ハ
御尤モデアリマスガ、其ノ點ニ付テ私實ハ
私見ヲ持ツテ居ルノデス、併シソレマデ申
上ゲルト意見ヲ申上ゲルコトニナルカラ、
私控ヘマスガ、綱要ナリ官制案ナリハ此ノ
法律ノ所謂施行令ニモ當ルモノデアリマ
スカ、此ノ委員會ノ進行中ニ御示シ下サル
コトヲ希望致シマスガ、ソレハ出來マスデ
セウカ、其ノ中ノ主タル問題ニナリマス親
任官ヲ置クノ官制ヲ作ル御考ヘカ、ドウカ
ト云フコトヲ御尋ネシタイ

○湯澤國務大臣 第一點ハ親任官ヲ置ク心
組ミガアルカドウカ、第二點ハ都長官ト申
シマス、此ノ官制並ニ組織ノ大要ニ付テ、
ドウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルカ、斯ウ云フ兩
點デゴザイマス、組織ノ腹案ト云フヤウナ
事柄ニ付キマシテハ、輪郭ヲ御話申上ゲル
コトハ出來ルト思ツテ居リマス、今度ノ豫
算ニモ大體ドウ云フ人ヲ要求シテ居ルカト
云フヤウナコトヲ盛ツテ居ル譯デアリマス
カラ、其ノ程度ニ於キマシテ御話ヲ申上ゲ
ルコトガ出來ルト思ヒマスガ、何セヨ官制
ノコトデゴザイマスルシ、是ハ假ニ都制案
ガ成立致シマシテモ、政府一存デ決メルコ
トノ出來ナイ問題デゴザイマシテ、當然是
ハ樞密院ニ御諮詢ニ相成ルベキモノト考ヘ
テ居リマス、隨ヒマシテ此ノ組織ノ斯ウ云
フハツキリシタ腹案ヲ持ツテ居ル、或ハ斯
ウ云フ官制ノ條文デ考ヘテ居ルト云フヤウナ
所マデ、御話申上ゲルコトガ出來ナイト云
フコトハ御諒承ヲ願ツテ置キタイト思フノ
デアリマス

ソレカラ親任官ヲ置クカ置カナイカ、此
ノ點ハ今牛塚サンノ御話ノ御趣旨ハ能ク分

ツテ居ルノデアリマシテ、吾々ト致シマシ
テモ之ニ對スル希望ヲ持ツテ居ルノデアリ
マスルガ、是亦非常ニ重大ナル事項デアリ
マシテ、殊ニ親任官ト云フコトハ官制上重
大ナルコトニ屬シテ居リマスノデ、ハツキ
リ斯ウ云フ考ヘテ持ツテ居ルト云フコトラ
申上ガマスルコトガ出來ナイノデ遺憾ト
致シマス、其ノ邊ハ永ラク官場ノ御經驗モ
アラレルコトデアリマスカラ、御了解ヲ願
ツテ置キタイと思フノデアリマス

○牛塚委員 只今ノ御話ハ能ク分リマシタ、
親任官ヲ置カナケレバ、其ノ官制ハ樞密院
ニ御諮詢ニナラナクテモ済ムコトダト心得
テ居リマス、私ノ御尋ネシタノハ、親任官
ヲ置クノ官制ヲ御作リニナルナラ樞密院ニ
掛カル、斯ウ云フ積リデ御尋ネシタノデア
リマスガ、樞密院ニ掛カル問題デアルカラ、
内容ハハツキリシタコトハ言ヘヌ、親任官
ヲ置クコトハ重要ナコトダカラ、ヤハリ同
様ダト云フヤウナ御話デアリマシタガ、是
ハ今ハドウカ知りマセヌケレドモ、大體親
任官デナケレバ樞密院ニ御掛ケニナル必要
ハナイノカ知ラント思ツテ居リマス、其ノ
點ドウデスカ

○湯澤國務大臣 何レニ致シマシテモ是ハ
樞密院ニ御諮詢ニ相成ルベキモノト心得テ
居リマス

○中村(梅)委員 一寸關聯シテ……實ハ先
日モ其ノ點ヲ御尋ネ致シマシテ、結局憲法
第十條ニ依ル官制ノ制定ト云フコトニナル
ト云フ結論ニ行キマシタノデ、成程サウ云
フコトデアルトスレバ、官制ノ内容ヲ此ノ
際一ツ漏ラシテ呉レト云フ御注文ハ、無理
デヤナイカト云フ感ジヲ以テ、私モ實ハソ
レ以上申上ゲルコトヲ控ヘテ居ツタノデス

ケレドモ、段々能ク考ヘテ見マス、是ハ
吾々此ノ都制ト云フ重大ナル問題ヲ審議致
シマス上ニ、一應無理トハ考ヘマスガ、併
シ荷モ輔弼ノ全責任ヲ負ツテ國務ヲ遂行サ
レル國務大臣トサレテハ、都制施行ニ當ツ
テノ官制ノ腹案ト云フモノハ持ツテ居ラナ
ケレバナラナイシ、又其ノ腹案ヲ議會ノ審
議ニ際シテ政府ガ御發表ニナツタカラ、樞
密院ノ御諮詢ヲ仰グ上ニ於テ支障ヲ生ズル
トモ、私實ハ考ヘナイノデアリマス、官制
ノ制定ハ普通ノ勅令ノ制定ト別個ノ特殊ノ
事柄デアアルコトハ、能ク承知致シテ居リマ
スケレドモ、輔弼ノ立場カラ行ツテ、私ハ
東京都ニ關スル官制ト云フモノヲ、ドウ云
フ目標デ行カウト云フコトハ、是ハ仰シヤ
ツテ戴イテモ宜イノデナイカ、又サウシテ
戴カスト吾々此ノ都制ヲ審議シ、今牛塚サ
ンカラ御質問アリマシタヤウナ、都長官
ノ問題ナドハ非常ニ大事ナコトデアリマス
シ、政府トシテ親任官ヲ以テ充テテ行カウ
ト云フ肚積リデ居ルナラバ、其ノ居ルト云
フ用意ダケハ、ハツキリ仰シヤツテ戴イタ
方ガ、吾々トシテモ審議上非常ニ都合ガ好
イデハナイカ、斯ウ考ヘルノデスガ、ドン
ナモノデセウ

○湯澤國務大臣 只今牛塚議員ニ御答ヘ致
シマシタヤウニ、是ハ豫算ニモアリマスル
シ、大體組織ノ形ガドウ云フヤウナ規模デ
アルカ、斯ウ云フコトハ申上ゲタイと思フ
ノデアリマス、併シ之ヲドウ配當致シマス
カ、此ノ組織ト致シマシテ今御話ガアリマ
シタヤウニ、長官ハ之ヲ親任官ニスルカド
ウカ、或ハ次長ハ之ヲドウ云フヤウナ地位
ニ置クカ、又部ヲ置クカ局ヲ置クカ、其ノ
局長ヲドウ云フ地位ニ置クカ、斯ウ云フ身

分ノ問題ニナツテ參リマス、是ハドウモ
私共カラマダ御諮詢ヲ經ナイ前ニ、御許シ
テ得ナイ前ニ之ヲ皆様ニ申上ゲルト云フコ
トハ差控ヘタイ、斯フ思フノデアリマスガ、
併シ大體豫算ト規模トヲ申上ゲレバ、ドウ
云フヤウナ肚積リデアアルカト云フコトハ御
推察ガ出來ヨウカト思ヒマス、供シ確然ト
是ハ親任官ニスルノダ、或ハ次長ハ何ニス
ルノダ、斯ウ云フ官制案ノヤウナ形デ御話
申上ゲルコトハ差控ヘタイ、斯ウ思フノデ
アリマス

○中村(梅)委員 ソレデハ一ツ其ノ點ダケ
デモ承リタイ

○牛塚委員 私ノ質問ヲ先ニヤラシテ戴キ
タイ、ドウモ關聯質問ガ傍ヘ外レルヤウデ
スカラ……

○清瀨委員長 アナタノ親任官ヲ置クヤ否
ヤ、官制如何ト云フ御質問ニ對シテ、官制
自體ハ言ヘヌケレドモ、御聽キ下サレバ分
ルヤウナ豫算ト規模ヲ言フコトガ出來ルト
仰シヤルノデスカラ、ソレヲ聽イタラドウ
デス、アナタノ御質問ニモ適フコトニナリ
マスガ……

○牛塚委員 イヤ私ハソレダケノコトナラ
分ツテ居ルカラ御説明ハ要ラナイ

○中村(梅)委員 ソレデハ後デ伺ヒマセウ

ノ働キガ當ラ得テ居ラスト云フ點、此ノ三
點ガ世間デ論議サレタヤウニ考ヘテ居ルノ
デスガ、良イ市會議員ヲ出シテ良イ市會ヲ
拵ヘル、新制度デ申シマス、良イ都會議
員ヲ拵ヘテ良イ都會ヲ拵ヘルト云フ點ニ付
テハ、此ノ法案ニ於テ何等カ在來ノ制度以
上ニ御考ヘニナツタ點ガアルデアリマセウ
カ、私共見マス、其ノ點ニ付テハ何モ特
ニ著シイ點ガナイヤウデアリマスガ、サウ
スルト理事者ヲ官吏ニスレバ、ソレデ根本
的ノ刷新モ、高度ノ能率化モ出來ルト云フ
考ヘ方デアリマスカドウカト云フコトラ一
ツ御尋ネシタイ

○古井政府委員 帝都行政ノ根本的刷新ノ
具體的ノ方法ト致シマシテ、理事者ノ方面
ニ付テノ改正ハ兎モ角トシテ、其ノ外ニ於
テサウ云フ意味ニ於テ考ヘタ點ガアルカ
ナイカト云フ御尋ネノヤウニ伺ヒマシタ、
特ニ新シイ都會會議ノ構成ニ付テ、特殊ナ考
ヘ方ヲ考ヘテ居ルカドウカト云フ點ニ御話
ノ重點ガアルカト存ズルノデアリマス、此
ノ問題ハ從來カラシテ市會ノ構成ヲ、一層
充實シ向上スルト云フ意味合ニ於テ、或ハ
特別議員等ノ案モ論ゼラレタコトガアルヤ
ウニ存ジテ居リマス、即チ一般ノ選舉ニ依
ツテ出マス議員ノ外ニ、或ル範圍ノ特別ナ
議員ヲ加ヘタラドウカト云フ案モ、論ゼラ
レタコトガアルヤウニ存ジテ居リマス、即
チ一般ノ選舉ニ依ツテ出マス議員ノ外ニ、
或ル範圍ノ特別ナ議員ヲ加ヘタラドウカト
云フヤウナ論議ガ、從來モアリマシテ、昭
和十三年ニ於キマシテ地方制度調査會デ、
都制ノ問題ガ研究サレマシタ當時ニモ、内
部ノ小委員會ノ寧ロ多數ノ意見トシテハ、
サウ云フ意見ガアツタヤウニ存ジテ居リマ

ス、唯此ノ問題ハ果シテ……

○牛塚委員 イヤ經過ハ聴カナクテモ宜シウゴザイマス、ドノ點ニ付テ考慮シタカ、イヤ全然考慮シナカッタカ云フ點ダケ伺ヘバ宜イノデス

○古井政府委員 サウ云フ種類ノ問題モアル譯デアリマスガ、市會ノ選舉或ハ構成自體ニ付キマシテハ、大體他ノ府縣會等ノ例ニ依ツタノデアリマス、此ノ場合特殊ナ考案ハ加ヘテ居リマセス、兩者ノ關係ダケノコトヲ考ヘテ居ル譯デアリマス

○牛塚委員 サウ致シマス、今ノ御話ノヤウニ大體市會ガ良クナイノダ、良イ市會議員ヲ出サナクテハイカスト云フ點ニ付テハ、今度ハ特別ノ考慮ヲ拂ハナイデ、官吏ノ都長ヲ得テ、ソレトノ連絡ノ點ヲ少シ考ヘタト云フ程度ノヤウデアリマスガ、實ハ私自身ノコトヲ申上ゲテ、甚ダ恐縮デスガ、市ニ關係致シテ居リマシタ時分、色々市政ニ對スル批判——監査ヲ特ニ主務官廳ガヤラレタ時ニ、私ハ斯ウ云フコトヲ御尋ネシタコトガアル、アナタ方ノ御話ノヤウニドウモ市會ガ惡イノダ、市會議員ガ良クナイ、ソレニ依ツテ選舉サレタ市長モ惡イ、市長ノヤリ方モ惡イ、胡麻化サレル市長モ惡イト云フヤウナコトデアラバ、サウスルト根本ノ市會ヲ解散サスツテハドウデスカ、市會ヲ解散サレバアナタ方ノ仰シヤルヤウナ惡イ市會議員ガナクナル、サウシテ其ノ市會デ選舉サレタ市長タル私ハ、直グ辭職スルノデス、斯ウ云フコトヲ申シタ時分ニ、當時ノ當局者ハ、實ハ市會ヲ解散シテ見テモ、又良イ市會議員ガ出テ來ルトハ限ラヌ、斯ウ云フ御話、ソレナラサウデ、根本ノ制度ガ惡イノダカラ、一ツ早ク都制ヲ布イテ良

イ議員ヲ選出スル制度ヲ御考ヘニナツテハドウデス、ソコデ都制ヲ議會ヘ提出シテ、成立ヲ圖ル御用意ガアリマスカト尋ネマスト、イヤ都制ニ對スル準備ガナイト云フ話デアリマシタカラ、ソレデ實ハ私失望致シタノデアリマスガ、議會、議員ノ關係ヲ其ノ儘ニシテ置イテ、市長サヘ官吏ニスレバ宜イト云フヤウナ考ヘガ強ク現ハレテ居ルコトヲ、世間デハ多少不安ヲ持ツテ見ルノデハナイカト云フ點ヲ考ヘマシタノデ、ソレデ御尋ネシタ譯デアリマス、次ニ此ノ點ヲ申シマスノハ、今日ハ政黨ヲ解消シタカラ、少シ考ヘ方ガ違フカモ知レマセヌガ、從來議會議員ノ選舉方法ト市會議員ノ選舉方法トハ、大體ニ於テ人モ方法モ同ジナノデス、其ノ爲ニドウシテモロデハ中央ノ政爭ガ地方ヘ來デハ困ル、自治體ヘ侵入シテハ困ルト言ツテモドウシテモ侵入シテ來ル、是ハ私ハ選舉方法ガ同一デアルカラ來ルノダト思フ、適材ヲ本當ニ出サウト云フニハ、衆議院ニハ衆議院ノ方法ガアリ、都會ニハ都會ノ方法ガアルノデハナイカト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマスガ、御當局ハ選舉トナレバ一律一體ガ良イノデ、衆議院議員ノ選舉法ヲ變ヘザル以上ハ、都會ニモ選舉方法ヲ改メテ出ルコトガ面白クナイト云フ御考ヘデアリマスガ、ソレヲ一寸伺ツテ置キタイト思ヒマス

○湯澤國務大臣 此ノ衆議院ノ選舉法ト、ソレカラ地方制度ノ選舉法トハ、今日マデ非常ニ密接ナ關係ガアリマシテ、影響スル所兩方トモ非常ニ多イノデアリマス、隨テ衆議院ノ選舉法ト違ツタヤリ方デヤツテ行クノガ宜イカドウカ、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、マダ十分ノ自信ヲ持ツテ居リマセ

ス、隨ヒマシテ選舉ノ問題ニ付キマシテモ、先般來御答ヘ致シマシタヤウニ、選舉法ノ改正ヲ待ツテ、然ル後ニ地方制度ノ問題ヲ研究致シタイ、斯ウ云フヤウナ心組ヲ持ツテ居ルモノデアリマスカラ、今度モ改正案ニハ出サナカッタヤウナ譯デアリマスガ、今ノ所ハサウ云フヤウナ考ヘヲ持ツテ居リマス

○牛塚委員 ソレカラモウ一ツ、先程モ一寸申シマシタガ、本當ニ地方自治制ヲ立派ニ運用セシメルニハ、今言ツタヤウナ弊害ヲ除去スルコトニ、斯ウ云フ機會ニ主力ヲ注ガレルコトガ最モ望マシイコトデアルト思ヒマスガ、其ノ外ニドウシテモ地方自治體、地方行政機關ハ、ヤハリ國ノ爲ノ國ノ機關トモ言フベキモノデアリマスカラ、監督官廳ノ指導監督ト云フコトガ一番大切デアリマス、ソレニハドウシテモ本當ニ高邁ナ識見ヲ持ツタ人ガ、指導監督シテ呉レナレバ困ル、ソレカラ本當ニ親切デナケレバナラス、是ハ各府縣ノコトニ付テモ同様デアルト考ヘマスガ、サウ云フ點ニ付テ何等カ御考慮ガアツタデアリマセウカ、モウ運用ハ人ニ任セルノダト云フコトデアリマシテ、所謂指導監督ニ付テハ、從來ト變ラヌト云フコトニナリマシテ、此ノ間モドナタカノ本會議ノ演說デアリマシタカ、關係當局ガ東京市ニ對シテ親切ナル指導ヲシタト云フコトガ、殆ドナイト云フヤウナコトヲ言ハレタコトガアリマス、ソレハ或ハ極論カモ知レマセヌガ、兎モ角モ高邁ナル識見ニ基イテ親切ナル指導ガナイト、其ノ下ノ自治體ト云フモノハ、機能ヲ十分ニ發揮スルコトガ出來ナイコトガ多アルト思ヒマス、是ハ斯ウ云フ機會ニ申上ゲルノハ如何カト

思フノデアリマスガ、事ノ東京市ニ關スルモノデ最モ重要ナモノトシテ、今デモ傳ヘ草ニナツテ居ルコトデ、一ツ此ノ場合ニ上通シテ御耳ニ入レテ置キタイト思フ事柄ガアリマス、會ツテ東京市ガ群馬縣ニ於ケル關東水電ヲ買収シヨウト企テラレタコトガアル、是ハ當時東京三百萬ト稱セラレマシタ市民ノ爲ニ、非常ニ必要ナコトデアルト云フノデ、其ノ電力ヲ買ハウト云フノデ、會社トモ話ガ付イタ、其ノ時分ニ所謂監督方面ニアル人ガ、ソレハ高イトカ安イトカ云フコトデ、異論ヲ唱ヘラレテ、到頭ソレガ買収出來ナカッタ、所ガ十幾年ノ後デアツタカ、私ガ東京市ニ關係シテ居リマス、市ノ其ノコトニ關係シテ居ル人ガ實ニ殘念ガツテ居ル、モウ少シアノ時ニ目ガ明イテ、之ヲ許シテ居ツテ呉レタラ、莫大ナ東京市ノ利益ニナツタ、サウシテソレガ國家ノ爲ニナツタト云フコトヲ言フノデアリマス、斯ウ云フコトハ唯昔ノ一ツノ話デアリマスガ、賢明ナ親切ナル指導ガナイトサウ云フコトニナル、其ノ時分ニ高カツタラ、ソレヲ安ク買ハセルコトヲ、ヤハリ協力シテ指導シテ貰ヒタカツタト私ハ後デ思ツタ、最近ノ例ヲ申シマス、小河内ノ貯水池ヲ拵ヘル、東京市民ノ爲ニ飲料水ヲ用意スルト云フ事業ヲヤル時分ニ、ドウシテモ多量ノ「セメント」ガ要ルカラ、アノ「セメント」ダケハ一ツ市ガ自營デヤツタラ宜カラウト云フノデ、其ノ計畫ヲ立テマシタガ、ソレハ所謂監督官廳方面ニ異論ガアツテ、到頭ソレガ實行出來ナカッタ、サウ致シマス、内務省デ技監ナドヲヤラレタ方デアリマシタガ、最近二度カ三度私ニ向ツテ、アノ時ニ市營ヲ許シテ居ツテ呉レタラ、此ノ時局下デモ相當

仕事ガ運シデ、東京ノ飲料水ノ心配ガソレ
ダケ減少出来タノニ、全ク困ツタコトデシ
タト言ハレタノデアリマス、是等ヲ見マシ
テモ、指導監督ニ付テハ相當ナ用意ガナイ
ト、折角ノ制度ガ立派ニ運用出来ナイト云
フコトニナルト思フデアリマス、所謂是
ハ運用ニ屬スルコトデ、其ノ人ニ最善ノ努
力ヲシテ貰ヘバ宜イト云フヤウナ考ヘ方デ
アリマスガ、ソレモ此ノ案ナリ官制ノ上ニ
於テ何等カ御考慮ヲ御拂ヒニナル積リデア
リマスカ、其ノ點ヲ一ツ御伺ヒ致シマス

○湯澤國務大臣 結局御話ノヤウニ運用ト
申シマスルカ、人ノ問題トシテ解決スルヨ
リ外ニ方法ハナイト思フデアリマス、併
シ成ベク早クサウ云フ問題ノ所在ヲ知りマ
シテ、其ノ問題ヲ知ルニ付テノ、相當廣汎ナ
活動ノ出来ル立場ニ於テ判斷スルコトガ、
一層事態ヲ促進スル所以デアルト思フノデ
アリマスガ、從來東京府知事ト東京市長ト
ノ關係ハ、御承知ノヤウニ知事ガ監督官廳
ニナツテ居リマス、ケレドモ、實際ハ東京
市長ノ職ニ居ラレル方々ハ、全國デモ有數
ナ方ガナツテ居リマスノト、又其ノ自治ノ
區域等モ非常ニ廣大デアリマシテ、知事ノ
監督ト云フモノハ、實ハ名アツテ實ガナイ
ト云ツテモ宜カラウト思フデアリマス、
其ノ爲ニ東京市ニ對スル問題ノ所在ガ、兎
角内務大臣ト致シマシテモ、事柄ヲ知ルノ
ニ非常ニ敏速ヲ缺イテ居ルト云フヤウナ實情
デアリマスカラ、今回ノ改正ハ此ノ指導監督
ト云フ點ヲ特ニ考ヘテ、斯ウ云フ制度ガ確
立サレタト云フノデアリマセヌケレドモ、
併シ其ノ府市並存ノ弊ヲ取ツテ、都長官ガ
之ニ當ルト云フコトニナリマスレバ、其ノ所
在ノ問題ヲモット敏速ニ相談ヲ受ケル機會

ガ早クナツテ來ルノデハナカラウカ、從來
ノ東京市長デアリマスルト、府知事ヲ差措
イテ内務大臣ニ相談ニ來ルト云フコトハ、
是ハヤハリ相當遠慮モアツトラウト思フノ
デアリマシテ、其ノ點ハ今回ハ前ヨリモモ
ツト敏活ニ行クノデハナカラウカ、斯ウ思
ツテ居リマス

○清瀨委員長 ソレデハ之ヲ以テ一旦休憩
シマス

午前十一時二十一分休憩

午後一時九分開議

○清瀨委員長 是ヨリ開會致シマス、次會
ハ九日午前十時ヨリ開會スルコトニ致シマ
シテ、本日ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後一時十分散會

昭和十八年二月十日印刷

昭和十八年二月十一日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局